

ユニコム 通信

Universal Community

Vol.50

ユニコムかつしか機関誌

<http://uck80.com>



- 2面・「シニア情報生活アドバイザー養成講座」
 - ・「コラボかつしかまつり」
 - ・「向う三軒両隣」後日談
 - ・お知らせ
- 3面・向う三軒両隣「レノロココさんの巻」
 - ・ふれあい「健康管理と朝トレ」
- 4面・パソコン・クイズ
 - ・総務担当より
 - ・編集後記



⇒ テクノプラザかつしか/パソコン活用相談

テクノプラザかつしか。パソコン講習会事業の半年

テクノプラザかつしか（以下、テクノ）での新しいパソコン講習会事業が始まって早くも半年が経ちました。

わたしたちがテクノの指定管理者から委託されている事業は、定期講習会毎週金曜日午後の無料パソコン活用相談、講師つき団体講習の3つです。

初めての事業で手さぐり状態のところもありましたが、これまではスタッフ、講師陣ほかの会員たち、関係する人たちのご協力・ご支援もあって、特に大きなトラブルもなく推移してきました。

とはいえ、運営上、改善していかなければならない課題は多々あります。例えばパソコン活用相談。本来の趣旨は文字通りパソコンを活用するための相談業務なのですが、現実にはネットがタダで見られるカフェ（お茶は出しません）、コピーや印刷が無料でできるコンビニ（商品は置いていません）として使う場者もかなりいます。

いっそのこと飲食つきで商品も置いて、有料ネットカフェコンビニにしたらどうか……というのは冗談ですが、いずれ抜本的な対策を打つ必要があるというのが委託元との間の共通認識です。

定期講習会では、施設の目的が産業支援ですから、他のパソコン教室と差別化し、もっと企業向けのコースを充実させたい、というのが区からの課題です。ただ、約半数が一般受講者、その人たちが対象とせず、企業ニーズや再就職ニーズだけで利用率確保ができるのか、そんな懸念もあってなかなかの難題です。ほかに、企業の新人講習の場として会場を団体利用してもらう、就職支援として資格取得に結びつくコースを設ける、起業支援セミナーと連携する形でのパソコン講習を企画するなどの提案も行っていますが、具体的な検討はこれからのことになります。

お互いに初めて取り組む事業なので、初年度はあまり冒険をせず、これまでの路線を基本的に踏襲しようという方針です。ただ、半年間やって課題も整理できつつあるので、年度後半はできるところから改善をしていくことになりました。

どんな事業でも成否のカギを握っているのはお互いの信頼関係が築けるかどうかです。その土台の上で、どれだけ独自性のある事業を実現してゆけるか、来年度がその正念場になります。

シニア情報生活アドバイザー 資格取得養成講座始まる

今月4日から第20期「シニア情報生活アドバイザー資格取得養成講座」が立石のユニコム事務所で開始されました。

11月22日まで、毎週土曜日の午後3時間の講習があり、最終日には資格認定試験が行われます。



資格認定試験の合格者には、一般財団法人ニューメディア開発協会から「シニア情報生活アドバイザー」認定証が発行されます。今回は男性2名、女性1名の受講者で、男性はどちらも長年コンピュータ関係の会社で技術開発に当たってこられたとのこと、分野はちがうものの将来ユニコムかつしかに入会されれば、たのしい存在にな

っていただけです。

女性はパソコン講座の受講生で合格することは考えていないとの謙虚な自己紹介でしたが、全員そろって合格が期待できそうな雰囲気でした。

大島代表から開講の挨拶があり、佐々木講師からイントロ、講座全体のブリーフィングのあと、五十嵐講師の初回講習「パソコン操作の基礎」が開講されました。

コラボかつしかまつり

毎年恒例の「コラボかつしかまつり」に今年も子育てネットワークの一員として団体参加します。

日頃、市民活動支援センターを利用していている団体や個人が協力して創るまつりで、模擬店のほか、ミニミュージアム、ライブ、子どもの遊びコーナー、NPOの展示などがあり、ユニコムかつしかでは、去年と同様「iPadで遊ぼう」イベントを予定しています。

場所は立石3-12-1の葛飾区市民活動支援センター（電話03(3694)7710）で、1階の卓球室、子育てネットワーク参加の団体が、主に親子連れや子ども向けの遊び場をつくり、遊びイベントを行います。

10月26日（日）の午前10時から午後5時まで。荒天の場合は11月9日（日）に延期の予定です。

2014 コラボかつしかまつり Hand in Hand
平成26年 10月26日 10:00~16:50
手から手へあなたと、誰かと
10/26は、3つのまつりがコラボ!
10月26日は、葛飾区内で3つのまつりが同日開催されます。当センターをゴールとするスタンプラリーも開催します。
〒124-0012 立石3-12-1 TEL.03-3694-7710
葛飾区市民活動支援センター 葛飾区勤労福祉会館
参加無料

「向う三軒両隣」後日談

8月の「向う三軒両隣」は横田麻袋店の紹介でした。その機関誌が配られてからしばらくして、事務所へ一通のファックスが送られてきました。立石の蕎麦店Gさんからです。不要になった蕎麦の麻袋が溜まると焼却場で処分してもらっているけれど、もしリサイクル可能であれば云々という内容。さっそくお向かいに行つて。こういうものが来ていますけど・・・北海道の麻袋だと再利用できるので、近いことだし一度行ってみてみていいよ。

先日、その結果を訊いたら、北海道製もあつたのでそれなら引き取れます、と話して来られたとか。機関誌がご近所さん同士を仲介し、リサイクルにも役立つという嬉しい結果になりました。

お知らせ

■ 9月18日のアドバイザースキルアップ研修会は、佐々木講師による「iPadは直感型」と「OneDrive（旧 SkyDrive）講座」でした。

■ 8月・9月の日商PCC検定試験合格者
データ活用2級 1名
文書作成ベーシック 1名
おめでとうございます。

● ユニコムかつしかのお問合せは左記まで

Tel 03-6905-8080
FAX 03-6657-6185
E-mail info@uc-kanet
Web Site <http://ucx80.com>

向う二軒両隣

レノロコココさん

の巻

ユニコムかつしかは、地域のIT普及支援活動を行いつつ、地域の「盆踊り」や、葛飾区市民活動支援センターで開催されている「コラボかつしかまつり」にも積極的に参加し、地域とのきずなを大切にしながら活動しています。そこで、立石事務所近くのお店を訪ね、その魅力を紹介し、地域の皆様と生活情報を共有したいと、このコーナーを続けていきます。

今回紹介するお店は、ユニコムかつしか立石事務所近くの鯉ぶし「大もり」さんの角を左に曲がり、50mほど区役所方向へ行き、最初の信号機交差点角にあるカフェ・ギャラリー「レノロココ/Reno LaCoCo」(葛飾区立石3-29-5/TEL:03-698-6439)ですが、お店の名前「レノロココ」は、ちょっと変わっていますので、まず名前の由来から紹介します。


「レノロココ」とは、万葉歌「下毛野の安蘇の河原よ石踏ます 空ゆと来ぬよ 汝が心告れ」の「心告れ」(こころのれ)を逆に読んだもの。フランス語のようでもあり、美術・音楽などの優雅な様子を想像させるお洒落な名前です。「汝が心告れ」とは、オーナーの水の上美恵子さんが尊敬する恩師の戯曲集の題名だそうです。カフェ・ギャラリーなので、美味しいコーヒーを飲みながら、書道や絵画の作品を店内展示で鑑賞できるだけでなく、食事もできます。また、毎月第4土曜日

夜には、コンサート、語り、落語などのイベントも開催していますが、10月25日には津軽三味線で知られる保村雪山のライブ【写真左】が予定されています。8月30日朝日新聞土曜版は「原点回帰の今どき喫茶店事情」という記事で「レトロな魅力再評価 昔ながらのスタイルも再び注目、その魅力の一つはコミュニティスペースとして機能」としており、読売新聞9



月10日夕刊は作家藤原智美氏が『語らいの場求める「喫茶難民」』と題して「知人たちが話ができるカフェがない。最近語らいの場を求めてさまようことがある。これを茶話難民とよんでいる」と書いています。

最近のカフェは、セルフサービスのチェーン店が多くなり、語らいの場としての雰囲気はありませんが、「レノロココ」は、語らいの場を求める喫茶難民にぴったりのカフェで、地元の人たちが集うコミュニティスペースとして親しまれています。一人できた人はカウンター越しにオーナーと話に興じ、先にきていた人と数人で話の輪ができていたり、仲間と数人で来た人たちはテーブルを囲み、仲間で話を楽しんでいます。地域の貴重な憩いの場として愛されているだけでなく、イベントの開催で文化発信の拠点ともなっています。



ふれあい

健康管理と朝トレ

男の平均寿命はおおよそ80歳とのこと、あと10年足らずで僕の人生は終焉を迎えることになる。健康に気を付けて残りの人生を、家族にも社会にも迷惑をかけないように過ごしたいと思うこの頃。好きなスポーツをやるにも、元気でなければ楽しめないのは言うまでもない。

わが人生の遺産の整理もして、無用な遺物の整理をするにも、元気がうちにやらなければと思いつつ、生来ののんびり性格で、手がかからないでいる。

元気を維持するためには、持病とうまく付き合いつつ、ある程度の運動を継続的に実行する必要がある。40歳を過ぎたころ子育てに励んでいたが、筋力の低下を実感して朝のジョギングを始めた。

それから何度か挫折もしつつ60歳間近の頃、健康診断で腎炎の気配を指摘され、自覚症状がないこともあり次第に進行、現在、人工透析は時間の問題とされている。

腎臓を元気に保つのは腎臓の血流を盛んにすることが必要ということで、毎朝の自転車(MTB)走行と小岩公園での鉄棒を使ってストレッチを行っている。おかげで足腰はしっかりしている気がするが、腎炎は残念なことに改善しない。

ips細胞かSTAP細胞での再生医療は間に合わないかな？

朝トレは趣味のスキーも励み要素の一つになっているので、もう少しトレーニングを頑張つて、断捨離はちょっと延期することにする。

(藤倉俊雄)

■パソコンクイズ

10月の問題

インターネットで閲覧したりネットショッピングやメールを利用したりするとき「セキュリティ」に注意を払いながら楽しむ必要がありますね。今月はセキュリティに関する用語クイズです。各組の中に仲間はずれの用語が一つずつ含まれています。どれが判りますか？

- ① (a) トロイの木馬 (b) スパイウェア (c) マクロウイルス (d) エボラウイルス
- ② (a) フィッシング (b) なりすまし (c) スイミング (d) クラッキング
- ③ (a) パスワード (b) ワード 2013 (c) 生体認証 (d) PINコード
- ④ (a) シャットダウン (b) ウイルス対策ソフト (c) ファイアウォール (d) Windows Update

住所・氏名・年齢を明記の上、pc@uc-k.net まで回答をお送り下さい。
 〆切 10月25日



◆前回の問題と回答◆

様々な文書やデジタル写真、年賀状など、プリンターで印刷し、手に取ってその出来栄を楽しむ方も多いと思います。プリンター用語にも見慣れないものたくさんあります。

今月はプリンターを扱う上でよく出てくる用語に関するクイズです。

それぞれのグループの中から仲間はずれの用語を、一つずつ選んでお答えください。

- ① 「用紙サイズ」

- ② (a) A4 (b) B5 (c) L版 (d) XL
- 「インクの色」
- (a) ゴールド (b) マゼンタ (c) イエロー (d) シアン

- ③ 「印字方式」
- (a) インクジェット (b) 増厚版 (c) レーザー (d) 熱転写

- ④ 「用紙種類」
- (a) 普通紙 (b) 写真用紙 (c) ペーパーナイフ (d) ハガキ

【回答】①(d)、②(a)、③(b)、④(c)
 【正解者】正解者多数の中から抽選により次の一名の方にUSBメモリーを差し上げます。
 葛飾区にお住いの小野由紀子様、おめでとうございます。

惜しくも抽選に外れた方は、次回のクイズに挑戦して下さい。ご応募お待ちしております。

総務担当より

- ★コピー・サービスは、カラーA4 30円、A3 50円、白黒A4 5円、A3 10円。
- ★ラミネート加工サービスは、A3 160円、A4 80円、B4 120円、B5 60円、はがき 40円、健康保険証 40円、名刺 40円です。
- ★ラミネート加工の機械とフィルムはパソコン棚の一番下段に、取扱説明書はパソコン棚の横に差し込んであります。
- ★毎月のチラシや隔月の機関紙印刷の方法をパソコン棚の横にピン止めしてあります。
- ★事務所を清潔に！当番は清掃を心がけて下さい。
- ★事務所の当番については、1か月に最低2回をお願い致します。

会員募集中！

ユニコムかつしかはパソコンを活用した幅広い地域コミュニティ作りを目指しています。パソコンを教えたい人、習いたい人が共に勉強しています。パソコン指導者の養成や、個人レッスン、訪問サポートも行っています。お気軽にご相談ください。会員になると、個人レッスンが一般1時間1,500円から会員1,200円になるなど、割引料金になります。

IT・パソコンのことならユニコムかつしかへ！

- 講習会
 - ・暮らしを彩るパソコン教室
 - ・たつみ憩い交流館講習会
 - ・ウェルピア講習会
 - ・テクノプラザかつしか講習会
 - ・えみふるPCサロン
 - 地域 SNS かちねっと
- 指導者養成講座
 - ・シニア情報生活アドバイザー
 - 個人レッスン・サポート
 - 訪問レッスン・サポート
 - 日商 PC 検定講座・試験実施
 - Web サイト制作支援
 - ちらし・機関誌等制作支援

編集後記

編集長の(行)さんが外遊で、見よう見真似で10月号の編集作業をしている。人気の連載「向う二軒両隣」まできっちり仕上げて出されたので、見習いの私でも何とかなるかと思っていたが、実際に紙面を作り上げるのはなかなか大変である。

「シニア情報生活アドバイザー養成講座」が初取材である。写真撮影のため、ニコンのデジカメとiPad mini を用意したが、開講前に試してみるとiPad mini のシャッター音が大きすぎて使えないことがわかった。以前のアップデートで大音量となっていたが、最新のアップデートで元の常識的な音量に戻った。また気持ちよく使っていたが、突然また大音量に戻ってしまったのだ。やむを得ずニコンで採ったのが2ページの写真である。(11)